

## 臨床研究等の情報公開

研究課題名	当院における消化管超音波内視鏡下穿刺吸引 rapid on site evaluation の現状 ～膵腫瘍を中心に～
研究機関	青森市民病院医療技術局臨床検査部病理検査室
研究内容	病理検査技師（細胞検査士）が消化管超音波内視鏡下穿刺吸引施行時に内視鏡室で標本評価することで生じるメリットとデメリットを検討し、病理検査技師（細胞検査士）が内視鏡検査に参画することによる効果を検証します。結果を今後に活かすことで、消化管超音波内視鏡下穿刺吸引検査施行時の医師や患者の負担軽減につながることを期待されます。
実施期間	研究倫理委員会承認日～2028年3月31日
対象者	2016年4月～2026年3月までに当院で消化管超音波内視鏡下穿刺吸引を施行された患者83名
実施方法	介入を伴わない既存の情報を使用する研究です。情報は診療録（病歴、年代、性別、臨床所見、画像所見、病理所見、内視鏡所見）を利用します。学会（青森県医学検査学会）や学会誌（青森県臨床検査技師会会誌）で発表します。
参加撤回の自由	患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。患者さんが対象となることを望まない場合、対象から外します。その場合、診療において不利益となることはありません。
問合せ先	研究に関する問い合わせは、下記までご連絡ください。 青森市民病院 医療技術局臨床検査部病理検査室 八木橋 祐弥（やぎはし ゆうや） 電話 017-734-2171（内線 6120）